

## 算数オンライン塾 3月22日の問題解説

(ア)3桁の整数をAB2とすると、Bは2以上ですから、2~9までの8通り。

AはB+2以上になるので、

B=2のとき、Aは4~9まで6通り

B=3のとき、Aは5~9まで5通り

...

B=7のとき、Aは9の1通り  $(1+6) \times 6 \div 2 = 21$  通り。

(答え)21通り

(イ)B=7が1通りだから、2番目はB=6 A=9となるので、962

(答え)962

(ウ)3桁の数をABCとすると、

①C=0のとき、Bは0~9の9通り

B=0のとき、Aは1~9の9通り

B=1のとき、Aは1~9の9通り

...

B=9のとき、Aは9の1通り  $(1+9) \times 9 \div 2 + 9 = 54$  通り

②C=2のときは(ア)から21通り。

③C=4のとき、Bは4~9

B=4のとき、Aは8~9

B=5のとき、Aは9 したがって合計3通り

④C=6のとき、Bは6~9

B=6のときに、該当するAはないので、これ以上はない。

$54 + 21 + 3 = 78$  通り

(答え)78通り

(エ)3桁の数をABCとすると、

①一の位が0のとき、

00、20、40、60、80。

BC=00のとき、Aは1~9の9通り

BC=20のとき、Aは2~9の8通り

BC=40のとき、Aは4~9の6通り

BC=60のとき、Aは6~9の4通り

BC=80のとき、Aは8~9の2通り

合計  $9 + 8 + 6 + 4 + 2 = 29$  通り

②一の位が2のとき、

BCは32、52、72、92

BC=32のとき、Aは5~9の5通り

BC=52のとき、Aは7~9の3通り

BC=72のとき、Aは9の1通り

合計  $5 + 3 + 1 = 9$  通り

③一の位が4のとき、

BC=44、64、84だが、Aができるのは44だけ。

A=8か9の2通り。

合計  $29 + 9 + 2 = 40$  通り

(答え)40通り